

ブレードサーバ PRIMERGY BX660/BX620 S2/BX620 S3 に 接続する際の留意事項について

このたびは、弊社のKVMスイッチ（PG-SB201/SB202）をお買い求めいただきまして、誠にありがとうございます。本装置をブレードサーバPRIMERGY BX660/BX620 S2/BX620 S3に接続してご使用になる上で、次の留意事項がございますので、本書をよくお読みの上ご使用ください。

2006年9月
富士通株式会社

ブレードサーバ接続時のサーバ名のOSD(On Screen Display)常時表示について

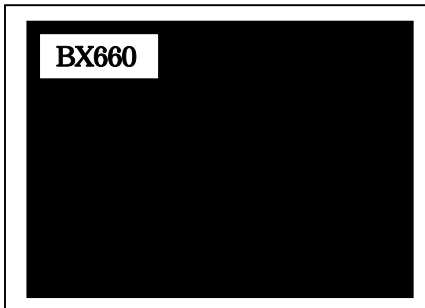
KVMスイッチは、サーバ名を画面左上に常時表示する、サーバ名のOSD常時表示機能を持っております。（画面1を参照ください。）

サーバ名のOSD常時表示機能が有効な状態でブレードサーバに接続すると、稀に、マウスが誤動作する場合やOS起動時にマウスが認識されない場合があります。

この場合には、サーバ名のOSD常時表示機能を無効にして使用してください。

なお、KVMスイッチの出荷時設定は、サーバ名のOSD常時表示は無効となっております。

<画面1>



サーバ名のOSD常時表示の有効/無効設定方法について

Shiftキーを押下した状態でScroll Lockキーを2回連続で押下すると有効/無効状態が反転します。

以上